

【図書館／その他のサービス】

●ホームページ



休館日等のお知らせ、資料検索ほか借りている本の確認や予約ができます。

●ブログ 「さばとごはん」



図書館をもっと身近に感じていただきたいという思いから始まったブログ。
2010年5月から職員が交代で書いています。

●フェイスブック



ブログと連動し、タイムリーな情報をお届けします。

●インスタグラム

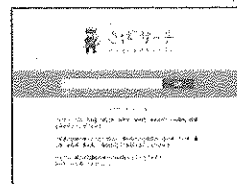


2024年7月より始動しました。イベント案内や特集展示などの情報をお届けします。

●さばサーチ

鯖江市図書館にあるのかをインターネットで探したけど蔵書がないみたい…。

そんな時は「さばサーチ」を使って、福井県内の図書館、近県（石川県・富山県・岐阜県・愛知県）に蔵書がないか、探すことができます。

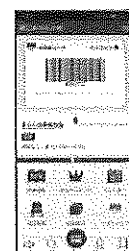


●鯖図パス

2019年12月から運用が始まったスマートフォンで本の貸出ができるアプリ「鯖図(さばと)パス」。スマートフォンが貸出カードの代わりになるほか、本の検索やマイページから本の予約、読みたい本・読んだ本の管理などの機能があります。

アプリはgoogle PlayやApp storeで「鯖図パス」を検索し、無料でダウンロードできます。

(アプリの累計ダウンロード数 2,958件)



●さばとマップ

お目当ての本を見つけやすくするためのスマホアプリ、「さばとマップ」。

館内マップに現在地が表示され、読みたい本がどの棚にあるか

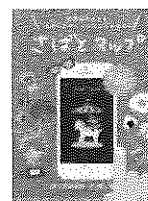
鯖江市図書館オリジナルキャラクターがお知らせします。(2016年1月運用開始)

■インストール(無料)。APP Store/Google Play Storeで「さばとマップ」を検索してください。

■「さばとマップ」は株式会社カーリルとの共同事業です。

iBeaconを活用した屋内位置情報技術により、現在地を表示します。

館内マップなどのデータはすべてオープンデータとして公開しています。



●図書館情報アプリ「sabota」

女子高生(鯖江市JK課)のアイデアから生まれたアプリ。(2014年7月運用開始)

※ 現在も実証実験中です。

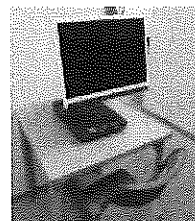
■主な機能

- ・図書館西側の個人席(11席)の空席状況を確認可能
- ・図書館の本の検索
- ・図書館の本が返却できる施設を地図上に表示

視覚障がい者などの読書困難者に読書を楽しんでもらうため、2016年3月からサービス開始！

●拡大読書器

文字を最大50倍に拡大できるほか、色調を白黒や反転、黄色黒などに切替できます。さらに、今読んでいる部分がわかりやすいよう画面に縦ライン横ラインを入れたり、読んでいる部分以外を隠すこともできます。



●点字図書・音声図書（デイジー） 貸出サービス

点字資料、音声デイジーデータ資料を、サピエ図書館を通して貸出することができます。視覚障がい者の方には、資料を郵送するサービスも行っています。

※音声デイジーデータの再生機をお持ちでない方のため、館内用デイジーデータ再生機もご用意しています。

●読書手帳

2014年10月から始まった読書手帳。本から得た発見や感動をいつまでも残しておくために、自分で読んだ本を100冊記録できます。

大人気！



図書館で借りている本の書名をシールにプリントして、手帳に貼ることができます。

◆シールは館内の検索用パソコンで出力ができます。

◆直接、手書きで記入もできます。

デザインは鯖江市図書館の職員によるオリジナルで、3種類の中から選べます。

1冊100円（中学生以下は無料）です。



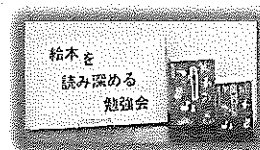
【読書手帳10周年記念】読書週間（10/27～11/9）に実施した“本のお楽しみ袋”（p8参照）を借りて、当たりがでた希望者に読書手帳を1冊プレゼントしました。

※2025年3月31日までで、5,237冊発行しました。（2024年度は、うち347冊です。）

●絵本を読み深める勉強会（2011年6月～）

毎月第2木曜日に開催しています。

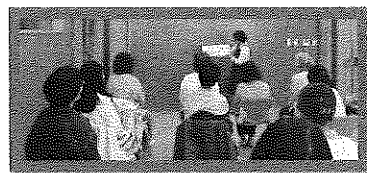
テキストを定め、その内容に添って、実際に絵本を読みながら学んでいます。子どもたちに絵本を届ける大人が先ず絵本を知り、味わうことを大切にしています。



◆第91回（2019年1月）～

『心に緑の種をまく』 渡辺茂男/著 岩波書店

2024年度は、テキスト第6章を丁寧に読んでいきました。アメリカ絵本の黄金時代1930年代から、センダックを経て、70年代辺りまでのコールドコット賞の絵本を中心に、計44冊読みました。2024年度の参加人数は、計181名。12回全てに参加した方が3名いらっしゃいました。新たな仲間も増え、充実した学びの場となってきました。



↑ 大人の方への読み聞かせ。
絵本を知る大切な時間です。
（2025年3月の会より）

●折り紙を楽しむ会 (2015年7月～)

毎月第1木曜日(原則)に「折り紙を楽しむ会」を開催しています。
大人から子どもまでどなたでも参加することができ、季節に応じたもの
やリクエストに応えた作品を先生と一緒に折り進めています。

参加費は100円です。(小学生未満無料)

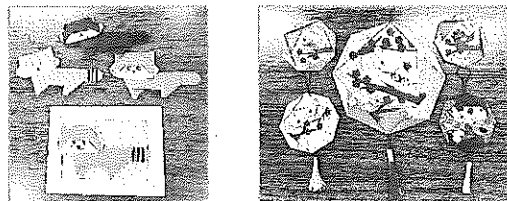
- 第95回 4月4日 バラのフレーム
- 第96回 6月6日 犬のおりひめ・ひこぼし
- 第97回 7月4日 くじら
- 第98回 8月1日 パトカー&救急車
- 第99回 9月5日 レッサーパンダ
- 第100回 10月3日 ケーキのポップアップカード
- 第101回 11月7日 アニマルしおり
- 第102回 12月5日 お正月飾り
- 第103回 1月16日 こけし
- 第104回 2月6日 うぐいすのミニリース
- 第105回 3月6日 てんとうむしくん&ちょうちょ

2024年度の参加者は計146名でした。

◆10月には開催100回目を迎えました！



◆今年度、会で作成したものを参加者に
持ち寄ってもらい、『折り紙を楽しむ会作品展』を
交流サロンで3/28(金)～4/11(金)に開催しました。



折り紙を楽しむ会が終わった後は、折った作品と使用した本を1階ロビーで展示しています。

●高齢者サロン向け「出前図書館」 (2021年12月～)

鯖江市の「健康寿命ふれあいサロン」を対象とした出前図書館を開催してい
ます。年齢層に合わせて選書した100冊ほどの本を持っていき、閲覧・貸出
をします。各地区のサロンからご希望のジャンルの本も用意しています。
要望があれば、絵本の読み聞かせなどのおはなし会もします。

【2024年度の実績】

申込数2件

- ・2024年9月11日 いきいきいそべ
- ・2025年2月20日 サロン菜花の会



おはなし会 プログラム(例)

- ・♪あんたがたどこさ(手あそび)
- ・『おさるクイズ』(紙芝居)
- ・『若がえりの水』(絵本)
- ・『さくらがさくと』(絵本)
- ・♪さよならあんころもち(手あそび)
- ・読書タイム(フリータイム、本の貸し出しなど)



※健康寿命ふれあいサロンとは？

町内ごとにおおむね65歳以上の
高齢者で構成するグループ。
近くの集会所等集まって、
健康について学んだり共通の
悩みを相談したりする交流の
場です。

●雑誌スポンサー・サポーター制度 (2022年4月～)

●雑誌スポンサー制度とは…

図書館の最新号雑誌カバーを広告媒体として活用することで、企業・団体様に情報発信の場を提供するとともに、雑誌コーナーの充実・活用促進をめざす制度
(2024年度 33社・34誌 提供)

提供雑誌の増加により雑誌コーナーは充実し、多くの利用者が訪れる、ホットなスポットになっています。

●雑誌サポーター制度とは…

個人が定期購読している雑誌の最新号を、次号が出るまでに毎号図書館に寄贈していただく制度
(2024年度 13名・16誌 提供)



雑誌スポンサー
提供雑誌を集めた棚

●雑誌ふろく配布「新春ふろくじ!!」 (2021年1月～)

「新春ふろくじ」は、雑誌ふろくの利用者還元と、雑誌の貸出利用促進を目的に行っています。雑誌を借りるとくじ引きに挑戦でき、当選者には雑誌ふろくが進呈されるというイベントです。

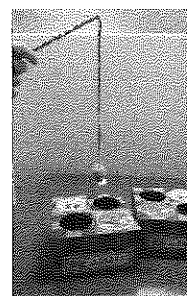
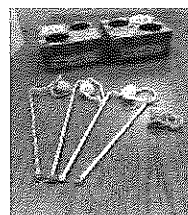
2024年度は、1月4日～13日に開催しました。

ふろくが入った福袋を合計136個用意し、

①いろいろお楽しみ

②子ども向け の2種類に分けました。

くじ引きは、560回の利用がありました。



* 昨年に引き続き、
「釣り竿」による
くじ引きをしました。

●インターンシップ (職場体験)

鯖江市の3中学校の2年生を受け入れました。

本の返却、装備、カウンター業務などさまざまな仕事を体験していただきました。

また、ブックフェス開催が控えていたため、フェスで配布する除籍本の廃棄印押し、段ボール看板の下地貼りなどをお願いしました。大変助かりました。

7月24日・26日	東陽中学校	1名
10月10日～11日	中央中学校	4名
10月24日～25日	鯖江中学校	1名



今年度から、ヤングアダルトコーナーの本をセルフ貸出機で借りる体験を組み込みました。また、この時借りた本でおすすめ本紹介カードを書いてもらい、2月に紹介カードと本とともに展示したところ、多くの方に本を手にとってもらえました。